

市民一人あたりの予算のつかいみち

2012年度一般会計予算額を、2012年1月1日現在の町田市の人口(425,380人)で割って算出しました。

※円の大きさが市民一人あたりの予算額の大きさを表しています。

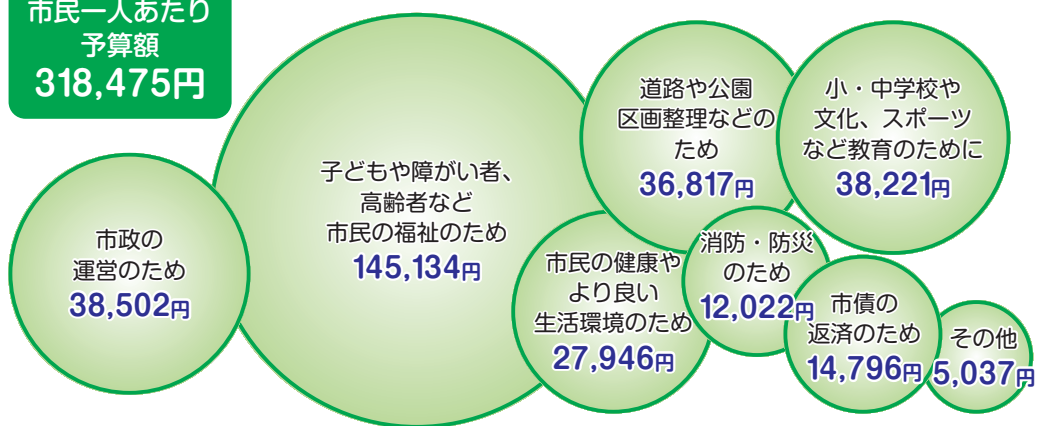


福祉のための予算の金額が一番多いですが、その内訳はどのようなになっていますか？

市民一人あたりの予算額で、一番金額が大きいのは、子どもの福祉で58,607円です。次いで生活保護世帯のために30,199円、障がい者福祉のために22,019円と続きます。高齢者福祉のための市民一人あたりの予算額は、一般会計だけだと20,644円ですが、特別会計で経理している介護サービスや75歳以上の方の医療への支出を含めると、96,463円という金額になります。



市民一人あたり
予算額
318,475円



市政モニターさん200人にききました！どの分野の予算を詳しく知りたいですか？



(ご要望が多かった順に)
・高齢者福祉
・健康・保健
・国民健康保険
・公共施設の管理

市政モニターの皆さん、ご回答ありがとうございました。今回は、ご要望が一番多かった「高齢者福祉」の予算を紹介します。



高齢者福祉予算のつかいみち

高齢者福祉に関する予算を、2012年1月1日現在の町田市の65歳以上人口(92,683人)で割って算出しました。

高齢者福祉に関する予算は、一般会計では6.5%を占めています。また、一般会計のほかに、65歳以上の方の介護サービスは「介護保険事業会計」、75歳以上の方の医療は「後期高齢者医療事業会計」という特別会計で経理しています。各会計の主な内容と65歳以上人口一人あたりの金額は、以下のとおりです。

一般会計	65歳以上人口一人あたり 94,748円	介護保険事業会計	65歳以上人口一人あたり 266,889円
高齢者の方がいきいきと暮らすために		介護サービスの給付	
・市内6か所のふれあい館の運営 912円		・特別養護老人ホームなど施設介護サービスや デイサービスなど居宅介護サービスの費用 233,720円	
・シルバー人材センターの支援 573円		介護が必要な状態を予防するために	
・市内116の老人クラブの支援 377円		・介護予防サービスの提供や、介護予防健診、 介護予防教室の実施など 13,079円	
住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために		後期高齢者医療事業会計 65歳以上人口一人あたり 81,094円	
・あんしん相談室の設置や認知症高齢者支援 587円		75歳以上の方の医療費は、東京都の全区市町村で組織する 広域連合から支出しています。町田市の特別会計では、 医療費の財源として市が負担すべきものと、75歳以上の方 の保険料を経理しています。	
・緊急通報や食の自立支援など在宅高齢者支援、 養護老人ホームへの入所措置 2,486円			
・介護の支え手の育成や支援など 460円			
施設での介護サービスが必要な方のために			
・特別養護老人ホームの整備など 6,158円			
特別会計に対する市の負担(繰出金)			
・介護保険事業会計繰出金 40,022円			
・後期高齢者医療事業会計繰出金 39,208円			

まちだの台所事情

一貯金(基金積立金)と借金(市債)はどれくらいあるの？

基金積立金(貯金)の状況

基金積立金は、家計にたとえると貯金にあたるものです。「財政調整基金」では、災害復旧など臨時の支出や経済事情の変動などで収入(歳入)が足りない時に取り崩し、逆にお金が増えた時には、貯金(積立)して年度間の財源を調整しています。

区分	2011年度末 現在高見込額	2012年度中		2012年度末 現在高見込額 (※)
		当初予算 積立見込額	当初予算 取崩見込額	
財政調整基金	69億7,496万円	44万円	34億2,678万円	35億4,863万円
その他特定目的基金	78億7,347万円	5億3,874万円	26億5,370万円	57億5,852万円
合 計	148億4,844万円	5億3,918万円	60億8,047万円	93億714万円

「その他特定目的基金」は、あらかじめ使いみちを決めて積み立てや取り崩しをする基金で、公共施設整備等基金、福祉基金、緑地保全基金、職員退職手当基金、介護保険給付費準備基金、廃棄物減量再資源化等推進整備基金があります。

(※) 今後、2011年度の剰余金などを積み立てていくことで、現在高を確保していきます。

市民一人あたりに換算すると...

※人口：425,380人(2012年1月1日現在)

貯金の残高
(2012年度末見込)

21,880円

ローンの残高
(2012年度末見込)

324,460円



市債の残高が、2012年度末で1,380億円もあるなんて、町田市の借金は多くないですか？

一般会計の市債について、市民一人あたりの残高を多摩26市と比較すると、少ないほうから5番目の金額です。一般会計の市債は、市税をもとに返済していきます。



下水道事業と病院事業をあわせた特別会計の675億円については、下水道や公立病院の整備状況が市によって異なるので単純比較は難しいです。特別会計の市債は、下水道使用料や医療収益をもとに返済していきます。

市債(借金)の状況

市債とは、家計にたとえるとローンにあたるものです。公共施設などをつくるために必要となる多額の資金を「長期ローン」として借り、将来利用する市民との費用負担を公平にしています。ただし、借金であることにはかわりはないので、借り入れには十分気をつけています。

会計区分	2011年度末 現在高見込額	2012年度中		2012年度末 現在高見込額
		起債見込額	元金償還見込額	
一般会計	660億5,503万円	96億5,170万円	51億5,287万円	705億5,386万円
下水道事業会計	526億6,203万円	24億7,110万円	24億537万円	527億2,775万円
病院事業会計	156億5,917万円	—	9億2,205万円	147億3,712万円
合 計	1,343億7,622万円	121億2,280万円	84億8,029万円	1,380億1,873万円

市債現在高の推移

